



たいぎやうれしかモン!!!

ふるさとくまもと応援寄附金
令和6年度使途事業報告書

感謝の気持ちをこめて。

©2010kumamoto pref.kumamon



九州のど真ん中に位置する熊本県は、
飛行機、新幹線、バスと交通も充実!
九州を旅するなら、熊本からスタート!



熊本城(熊本市)

加藤清正が築城した熊本城は日本三大名城の一つ。震災からの復興が進められており、天守閣は復旧が完了し、多くの観光客で賑わっている。復旧完了は2052年度の予定。

草千里ヶ浜(阿蘇市)

広大な草原で牛や馬がのんびりと草を食む牧歌的な風景が広がる草千里ヶ浜。世界農業遺産である阿蘇の代表的な光景。

世界農業遺産



崎津教会(天草市)

世界文化遺産の構成資産の一つ。漁村の中にあるこの教会は「海の天主堂」とも呼ばれており、国の重要文化的景観にも選ばれている。

鹿児島中央



国宝

青井阿蘇神社(人吉市)

茅葺き屋根の美しい楼門をはじめ、本殿・廊・幣殿・拝殿の5つは、国内最南端の国宝建築物。2023年に「青井の杜(もり)国宝記念館」もオープン。

国宝

通潤橋(山都町)

1854年、白糸大地の棚田を潤すために建築された日本最大級の石造アーチ水路橋。長さ78.0m、高さ約21.3m。2023年9月に国宝に指定された。

熊本県の情報サイト

熊本県移住定住ポータルサイト



熊本県公式観光サイト



熊本県公式facebook



発行 / 熊本県総務部市町村・税務局税務課 税務企画班
〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
mail:zeimu25@pref.kumamoto.lg.jp



熊本を応援していただいている皆様へ

皆様、こんにちは。 令和6年4月に熊本県 知事に就任した木村敬です。

「ふるさとくまもと応援寄附金」をお寄せく ださい、心から感謝申し上げます。皆様の温かい御支援により、熊本は未来への一步を 踏み出しています。

令和2年7月豪雨から4年が経過し、被災地 である人吉・球磨地域、八代市、芦北町及び津奈木町は復興への道を着実に歩んでおり ます。復興に向けた取組みとして、インフラ整備や住宅再建、地域コミュニティの再生な ど、多岐にわたるプロジェクトが進行中です。

また、今年8月に、くまモンが「復興応援 “絆” 大使」として、能登半島地震の被災地を訪問する等、国内外の被災地の復興を応援する 活動を展開しております。くまモンの活躍は、多くの方々に元気と幸せを届けており、熊本 県の観光振興にも大いに貢献しております。

今後も、くまモンと共に熊本の魅力を発信 し続けてまいります。

結びに、皆様の御支援があってこそ、熊本県 はこれからも発展し続けることができます。

この冊子では、それらのうち代表的な取組み について御報告いたします。

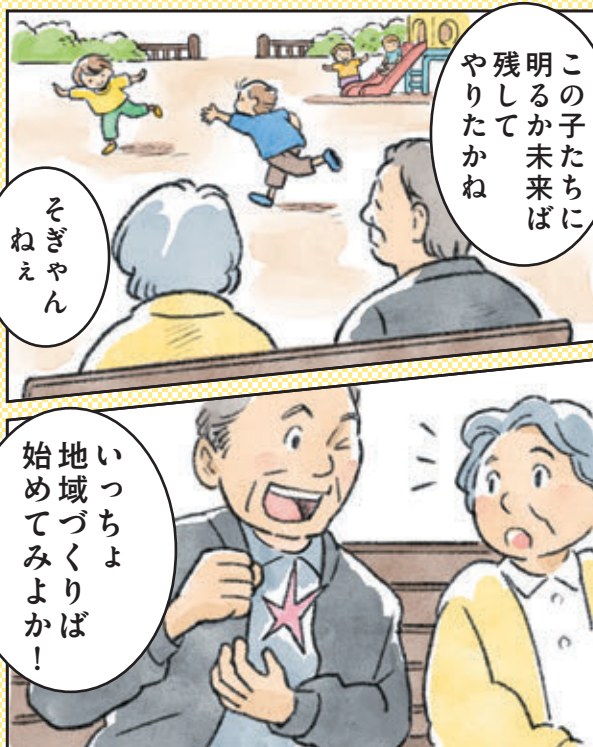
引き続き、温かい応援を賜りますようお願い 申し上げます。

令和6年11月

熊本県知事 木村 敬



120%の
ありがとう



ふるさとくまもとづくり応援分



02

市町村や地域団体の自主的な 地域づくりの取組みを支援しています

県内各地域の活性化や令和2年7月豪雨からの復旧・復興を目指し、市町村や地域団体による自主的な地域づくりの取組みを後押しするための支援を行っています。
今年度は地域づくりの担い手となる人材育成の取組みや、県内外の関係人口を創出・拡大する取組等、95団体へ支援を行いました。今後も引き続き地域活性化を目指し支援を行います。

地域づくりチャレンジ推進事業

寄附金充当額 1,000 千円

01

生活に困窮している方の生活や 学習支援を行っています

生活に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方に対し、一人ひとりの状況に応じて、就労に向けた支援などを行い、自立の促進を図っています。
令和5年度は、県内全体で就労準備支援93人、子どもの学習・生活支援326人、家計改善支援667人、一時生活支援(緊急的な宿泊場所の提供)78人に対応しました。

生活困窮者自立支援プラン推進事業

寄附金充当額 10,000 千円

120%の
ありがとう



04 安心して暮らせる地域を目指し、 県警ひまわり隊によるボランティア等と 連携した見守り活動を行っています

警察官OBを中心とした「県警こども見守り訪問隊」(通称「県警ひまわり隊」)を結成し、個別訪問などによる安全情報の提供や防犯ボランティア等と連携して、通学路等の見守り活動を行っています。令和6年度7月末までの活動実績は、高齢者世帯等の個別訪問が14,533件、児童クラブ等への安全情報の提供が182件になります。

「こども」と「高齢者」を守る安全・安心実現事業
寄附金充当額 10,000 千円



03 スマート農業の導入を加速化させる 取組みを行っています

農業者が減少する中、作業の自動化やデータを活用した生産が可能となるスマート農業は省人化や生産性の向上が期待できます。そこで、生産現場のニーズに即したスマート農機の改良等に繋げるため、農業者と企業などをマッチングする場の提案や、スマート農業の導入支援を行うことのできる人材の育成に取り組みます。

スマート農業(DX)加速化推進事業
寄附金充当額 5,750 千円

120%の
ありがとう



ふるさとくまもとづくり応援分



06

人権問題に対する正しい理解と 認識を深めるため、 広報・啓発を実施しています

人権問題に対する県民の正しい理解と認識を深めるため、毎年11月10日から12月10日までの「熊本県人権月間」を中心に、人権フェスティバル等のイベント開催や、新聞・テレビ等の各種マスメディアを活用した広報・啓発を実施しています。

各種媒体による広報・啓発事業
寄附金充当額 15,150千円

05

カワウ対策に取り組んでいます

近年、アユやウナギを捕食するカワウが増加し、県内広い範囲で食害被害が顕在化しています。カワウの生息拡大に歯止めをかけるため、県内カワウの生息域のモニタリングや、漁業者へのカワウ対策知識等の習得を目的とした講習会を実施しています。より実効性の高いカワウ対策を目指して、漁業者自らがカワウ対策を行うことができる体制を構築します。



内水面漁業振興対策事業
寄附金充当額 1,000千円

120%の
ありがとう

夢教育応援分



08

海外の高校に留学する高校生の 支援を行っています

熊本の将来の発展を支える国際的な視野を持った人材を育成するため、海外の高校に留学する高校生に支援金の交付を行っています。令和5年度は海外へ留学する3名に対して、支援金を交付しました。
海外留学には多額の費用がかかるため、支援金により生徒の海外留学の後押しをしています。

海外留学促進事業

寄附金充当額 2,000 千円

くまモン応援分



07

「くまモン」が100年後も愛される キャラクターとなることを目指しています

九州新幹線全線開業をきっかけにデビューした熊本県のPRキャラクター「くまモン」は、多くの方々の応援を受け、令和7年3月にデビュー15周年を迎えます。令和5年度は、くまモンの活動拠点である「くまモンスクエア」のリニューアルや、くまモン初のディナーショーを開催し、様々な形でくまモンを通して、熊本県のPRを行いました。「くまモン」が100年後も愛されるキャラクターとなることを目指すとともに、くまモンの活躍を通して、熊本県の魅力や、「サプライズ&ハッピー」を世界中に広めていきます。

くまモン隊管理運営事業

寄附金充当額 23,483千円



10

子どもたちの充実した読書体験のための 環境整備を行っています

「こども本の森 熊本」は、世界的建築家 安藤忠雄氏の「未来を担う子ども達が、色々な本と出会い、感性や創造力を育んで欲しい」との願いから熊本県へ寄贈された施設です。令和6年8月に年間目標「来館者数2万人」を達成しました。県民の宝として末永く愛される施設となるよう県民参加型の運営を目指しています。



「こども図書館」プロジェクト

寄附金充当額 154,113千円



09

NPO等の公益的な活動を支援しています

地域における様々な課題の解決に向け、子どもの健全育成、自立支援、動物保護活動など、様々な公益的な活動を行うNPO等を支え、「くまもと」の持続的な発展に繋がるよう取り組んでいます。登録されたNPO等の中から応援したい団体を指定し寄附をいただくと、その2分の1が各NPO等の公益的な活動に役立てられます。寄附金の残り2分の1は、NPO等を支援する県の事業等に活用しています。

県民との協働推進事業

寄附金充当額 9,321千円



くまモンの
熊本井講座

にゃあ〜
「無い」

なんさん
「とにかく」

がまだす
「働く、精を出す、がんばる」

いっちょん
「全く、まるっきり」

てろん
「とか、など」

はわく
「掃く」

*意味は諸説あり！使い方も県内の地域によって変わったりします

クラウドファンディング応援分



貴重な美術工芸品の修復を行っています

熊本県立美術館では収蔵している熊本藩主細川家ゆかりの貴重な美術工芸品や歴史資料等について、保存・公開のために修復を実施しています。令和6年度からは、皆様から頂いた寄附を活用して、これらのうち「雲去来」(横山大観作)の修復を行っています。修復後の「雲去来」は、令和8年度以降に熊本県立美術館で展示予定です。



蘇れ！横山大観が描いた光
「雲去来」修復プロジェクト

寄附金充当額 10,187千円

120%の
ありがとう

令和5年4月から令和6年3月までに寄せられた「ふるさとくまもと応援寄附金」 12,245件 約8億7千万円

令和5年度
(2023年度)

ふるさとくまもと応援寄附金充当事業 (令和6年度(2024年度)当初予算実施分)

事業名	寄附金充当額(千円)	事業名	寄附金充当額(千円)
1.ふるさとくまもとづくり応援分			
1 世界文化遺産登録推進事業	5,000	31 内水面漁業振興対策事業	1,000 P07へ
2 教育サポート事業	10,000	32 有明海・八代海再生事業	1,000
3 「親の学び」推進事業	2,000	33 『ONE PIECE』連携復興応援事業	59,168
4 子供の読書活動推進支援事業	1,000	34 動物愛護推進事業	5,000
5 スクールカウンセラー活用事業	30,000	35 高等学校等通学支援事業(7月豪雨対応分)	5,000
6 スクールソーシャルワーカー活用事業	30,000	36 人権に関する県民意識調査	4,100
7 永青文庫所蔵古文書の複製事業	1,000	37 広報・啓発事業のうち人権フェスティバル	1,420
8 生活困窮者総合相談支援事業(通常分)	10,000	38 各種媒体による広報・啓発事業	15,150 P08へ
9 生活困窮者自立支援プラン推進事業(通常分)	10,000 P03へ	2.くまモン応援分	
10 御所浦医療提供体制強化支援事業	5,000	39 くまモン隊管理運営事業	23,483 P09へ
11 ハンセン病事業費のうちハンセン病回復者・家族支援事業	3,000	3.夢教育応援分	
12 地域づくりチャレンジ推進事業	1,000 P04へ	40 有斐学舎運営費補助	218
13 プロスポーツによる地域活性化事業	48,400	41 未来教育事業(夢教育応援補助)	1,734
14 阿蘇くまもと空港国際線振興対策事業	5,000	42 国際教育支援事業(高校生留学支援)	1,500
15 事業承継加速化推進事業	1,000	43 夢教育応援事業	6,542
16 商工会商工会議所・商工会連合会補助(事務・事業費分)	4,000	44 海外留学促進事業	2,000 P10へ
17 スマート農業(DX)加速化推進事業	5,750 P05へ	4.NPO等支援分	
18 熊本型新規就農総合支援事業	5,000	45 県民との協働推進事業	9,321 P11へ
19 熊本とつながる農業外国人材育成事業	3,000	46 県民との協働推進事業(地域の絆強化事業)	3,887
20 くまもと農のひとづくり事業	1,000	5.こども図書館応援分	
21 くまもと農業の継承支援事業	5,000	47 「こども図書館」プロジェクト	154,113 P12へ
22 スマート農業実践による就農促進事業	5,956	6.クラウドファンディング	
23 地域防災力強化事業	1,000	48 甦れ!横山大観が描いた光「雲去来」修復プロジェクト	10,187 P13へ
24 危険地区からの移転促進事業(砂防課)	10,000		
25 治水堤防費	120,000		
26 「こども」と「高齢者」を守る安全・安心実現事業	10,000 P06へ		
27 安全で安心なまちづくり事業費のうち警察安全相談員の設置	3,469		
28 地域企画調査費のうち交番相談員の任用	50,000		
29 畜産環境保全指導事業	1,000		
30 耕作放棄地解消事業	2,495		

文化が
盛んな

マンガ県くまもと

マンガは世界が知る日本文化の一つ。熊本にゆかりのある漫画家も多く
熊本県にはマンガやアニメの文化が根付いています。

湯前まんが美術館—那須良輔記念館—

熊本県の湯前町出身の政治風刺漫画家・那須良輔氏の偉業を保存・展示する記念館でさまざまな企画展も実施。館内では、熊本県内出身の作者や当館ゆかりの作者のマンガ単行本も楽しめます。



湯前まんが美術館



<https://yunomae-manga.com/>

崇城大学 芸術学部 デザイン学科 マンガ表現コース

崇城大学 芸術学部「デザイン学科 マンガ表現コース」にはマンガの基礎からイラストレーション表現など、さまざまなマンガ表現演習のカリキュラムがあります。ペンタブレットを使用した作画や着色などデジタルの技術も学べます。

この冊子のイラストを
手掛けたのは

崇城大学 芸術学部
デザイン学科 教授
村井 健太郎 氏



合志マンガミュージアム

約20,000冊のマンガが読み放題のミュージアム。1960年代の古い作品から最新のものまで年代順に並べてあり、どんな世代でも楽しめます。ユニークな企画棚も充実しています。



合志マンガミュージアム



<https://koshi-mm.com/>

熊本県立 高森高等学校 マンガ学科

熊本県教育委員会は2023年4月、県立高森高等学校に公立校では全国初となる「マンガ学科」を新設。本格的な漫画家育成を図るほか、漫画関連産業への就職や上級学校への進学も目指しています。

